

令和 4 年度事業報告（案）

（ 自 令和 4 年 4 月 1 日
至 令和 5 年 3 月 31 日 ）

1. 一般事項

(1) 会員の状況

会員の種類	令和 4 年 4 月 1 日	入退会状況			令和 5 年 3 月 31 日
		入会	退会	増△減	
会員①	9	0	0	0	9
会員②	1	1	▲1	0	1
会員③	144	7	▲5	2	146
特別賛助会員	159	18	▲4	14	173
特別会員	196	9	0	9	205
合計	509	35	▲10	25	534

(2) 会議開催

◆令和 4 年度総会 令和 4 年 6 月 21 日（火） 会場：ホテルルポール麹町

（決議事項）

第一号議案 令和 3 年度事業報告の件

第二号議案 令和 3 年度決算報告の件

（令和 3 年 4 月 1 日から令和 4 年 3 月 31 日まで）

第三号議案 役員の選任（理事及び監事）の件

（報告事項）

1) 令和 4 年度事業計画の件

2) 令和 4 年度収支予算の件

（令和 4 年 4 月 1 日から令和 5 年 3 月 31 日まで）

◆理事会

①第 1 回理事会 令和 4 年 6 月 3 日（金） 会場：事務局会議室

（決議事項）

第一号議案 令和 3 年度事業報告の件

第二号議案 令和 3 年度決算報告の件

（令和 3 年 4 月 1 日から令和 4 年 3 月 31 日まで）

第三号議案 役員の選任（理事及び監事）の件

第四号議案 令和 4 年度総会の開催の件

（報告事項）

1) 「木質耐火部材を用いた木造耐火建築物設計マニュアル 2022」発刊について

2) 「中高層・大規模耐火木造建築の普及に関する建築物木材利用促進協定」締結

3) 「日本初メガストラクチャーハイブリッド木造ビル KITOKI 完成見学セミナー」

②第2回理事会 令和4年6月21日(火) 会場：ホテルルポール麹町

(決議事項)

第一号議案 代表理事(会長)の選定の件

③第3回理事会 令和5年3月22日(水) 会場：事務局会議室

(決議事項)

第一号議案 令和5年度事業計画の件

第二号議案 令和5年度収支予算の件

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(報告事項)

1) 会員の加入状況(令和5年3月現在)

2. 「木質耐火部材を用いた木造耐火建築物設計マニュアル」

2022年版の発刊及びオンライン講習会の開催

(1) 事業目的

2022年8月に、新たな大臣認定を16種類追加し、計30種類を収録した「木質耐火部材を用いた木造耐火建築物設計マニュアル2022年版」を発刊し、協会会員(木質耐火部材の製造・販売、木造耐火建築物の設計、工事監理、施工を希望する者)を対象に、2022年10月から2023年2月まで、本マニュアルを用いたオンライン講習会を計8回開催した。

2022年版では、2018年以降の建築基準法関連法規における防・耐火関連規定の改正部分の改訂や、協会が運用する新たな大臣認定、設計事例、検証事例、大臣認定部材の取り扱いを追加掲載することで、木造耐火建築物を設計する実務者の皆様が必要とする情報や事例を整備した。

講習会を通して、木質耐火部材についての正しい理解を得ていただき、実際に設計施工される建築物が必要な耐火性能や強度などを確実に実現するよう、実務的な使用に供する設計施工の知見修得を目的とした。

(2) 進捗、成果報告

①2022年版マニュアルの発刊

タイトル：「木質耐火部材を用いた木造耐火建築物設計マニュアル2022」

発行日：2022年8月

構成：第1章 木造耐火建築物について

第2章 木質耐火構造による中高層建築物設計上の要点

第3章 木造耐火建築物設計の基本的な考え方

第4章 木質耐火部材大臣認定の仕様

第5章 木質耐火構造の設計

第6章 耐火建築物設計事例

付録

1. 建築基準法関連法規における防・耐火関連規定
2. 耐火建築物に係る標準仕様書
3. 工事自主検査チェックリスト
4. 国土交通大臣認定取得のための性能評価試験（耐火構造）
5. 防火材料等関係団体連絡先
6. 国土交通大臣認定耐火構造一覧表
7. 柱一壁取り合いの耐火性能確認試験
8. 荷重支持部材に留付けるボルト等の耐火性能確認試験
9. 貫通孔の耐火性能確認試験
10. 異種構造取り合い部の耐火性能確認試験
11. 荷重支持部材内部温度測定
12. 耐火被覆を施さない木材を木質耐火部材に取り付けた接合部性能確認試験
13. 柱・梁との取合い部に目地を設けた CLT 外壁耐火工法の耐火性能確認実験報告書
14. 木質外装仕上げを施した耐火木造柱の耐火性能確認実験報告書
15. 木造梁と CLT 床の取合い部の耐火性能確認実験報告書

マニュアル編集委員：（敬称略、順不同）

- | | | | |
|--------|------|------------------|-------------------|
| 委員長 | 大橋好光 | 東京都市大学 | 名誉教授 |
| 委員 | 萩原一郎 | 東京理科大学 | 教授 |
| | 鍵屋浩司 | 東北工業大学 | 教授 |
| | 成瀬友宏 | 国立研究開発法人建築研究所 | 防火研究グループ長 |
| | 上川大輔 | 国立研究開発法人森林総合研究所 | 木材改質研究領域 チーム長 |
| | 高橋雅司 | 一般社団法人日本木造住宅産業協会 | 技術開発部長 |
| | 鶴澤恒雄 | 株式会社吉野石膏 DD センター | 設計開発部 設計開発課長 |
| | 成田敏基 | 株式会社キーテック | 営業本部 営業開発部 営業開発課長 |
| | 安達広幸 | 一般社団法人日本木造耐火建築協会 | 理事 |
| オブザーバー | 鈴木淳一 | 国立研究開発法人建築研究所 | 防火研究グループ 主任研究員 |

監修：国立研究開発法人建築研究所

②オンライン講習会の開催

開催日程：2022年10月6日（木）、10月19日（水）

2022年11月9日（水）、11月24日（木）

2023年1月12日（木）、1月24日（火）

2023年2月8日（水）、2月21日（火）

開催方法：オンライン配信

受講者数：138名

配信内容：主催者挨拶 / (一社)日本木造耐火建築協会 代表理事 木村一義

中大規模木造建築の最新動向 / 東京都市大学 名誉教授 大橋好光

技術仕様について / (一社)日本木造耐火建築協会 技術部

マニュアルの運用について / (一社)日本木造耐火建築協会 事務局

配信時間：約3時間

3. 「中高層・大規模耐火木造建築の普及に関する建築物木材利用促進協定」三者協定締結

令和4年5月31日（火）、「脱炭素社会の実現に資する等のための建築物等における木材の利用の促進に関する法律」第15条1項に基づき、農林水産省（農林水産大臣：金子原二郎）及び、国土交通省（国土交通大臣：齊藤鉄夫）と「中高層・大規模耐火木造建築の普及に関する建築物木材利用促進協定」（以下、建築物木材利用促進協定）を締結した。

(1) 締結の目的

建築物木材利用促進協定は、日本木造耐火建築協会の「建築物における木材の利用の促進に関する構想」について、日本木造耐火建築協会と農林水産省及び国土交通省が連携・協力することにより、日本木造耐火建築協会による取組を促進し、構想の達成に寄与することを目的とする。

(2) 協定の概要

協定の名称：中高層・大規模耐火木造建築の普及に関する建築物木材利用促進協定

対象区域：全国

有効期間：締結の日から、令和7年3月31日まで

構想の内容：

木質耐火部材を用いた中高層・大規模耐火木造建築の普及による都市の木造化を推進し、木造建築のマーケットを広げ、国産材の需要を拡大することで、2050年カーボンニュートラルの実現等に貢献する。

構想の達成に向けた取組の主な内容（抜粋）

- ・木質耐火部材の1時間・2時間・3時間耐火構造技術を用いた中高層・大規模耐火木造建築の普及の促進。
- ・マニュアルの作成及び講習会の開催を通じ、木質耐火部材を用いた木造耐火建築物の適切な設計・施工を担保するための知見の普及の促進。

- ・中高層・大規模耐火木造建築の最新事例紹介セミナーを全国で開催し、建築物での木材利用の優良事例に関する情報発信を行う。
- ・設計、施工事業者等に対する木質耐火部材に関する情報発信を行う。

4. 日本初メガストラクチャーハイブリッド木造ビル「KITOKI」完成見学セミナー

(1) 事業目的

2022年4月に竣工した日本初のメガストラクチャーハイブリッド木造ビル「KITOKI」の完成見学セミナーを開催した。

「KITOKI」は鉄骨鉄筋コンクリート造による3層飛ばしのメガストラクチャーの内側に、木造建築を組み合わせた10階建ての事務所、店舗ビルで、メガストラクチャーが持つダイナミックさと木造の軽やかさというそれぞれの利点を融合、外観・内装にも木を多用したことでやすらぎのある空間を実現し、建物の経済的価値だけでなく、そこで働く人々の快適性を向上した。

材料調達や建設過程においても、“都市と森がつながる”取り組みを推進し、持続可能な発展とカーボンニュートラルを意識した建築の普及に貢献している。このビルを実現するために提案した最新の建築技術等を広く公開した。

(2) 進捗、成果報告

開催期間：2022年6月10日（金）、11日（土）

共催：平和不動産株式会社、株式会社ADX、株式会社シェルター

後援：国土交通省、林野庁、東京都、全国知事会、

日本商工会議所、(公社)経済同友会、(公社)日本建築士会連合会、

(一社)全国木材組合連合会、(株)日本政策投資銀行、(株)商工組合中央金庫、

森林を活かす都市の木造化推進協議会

参加者数：505名

開催内容：

【第一部】セミナー動画視聴（約30分）／会場「KABUTO ONE セミナールーム」

- ・主催者挨拶 日本木造耐火建築協会 会長 木村一義
- ・事業主挨拶 平和不動産株式会社 開発推進部 部長 疋田哲也様
- ・物件概要 株式会社ADX 代表取締役 安齋好太郎様

【第二部】KITOKI 現場見学（約30分）

5. 非住宅木造建築フェア 後援・出展

日時：2022年6月16日（木）、17日（金）

会場：東京ビッグサイト東7ホール

主催：住宅ビジネスフェア／非住宅木造建築フェア／マンション総合EXPO／
賃貸住宅・アパートEXPO 実行委員会

6. 会報誌「Timber City」の発行

Vol.3 2022年8月発刊

日本初の高層純木造耐火11階建てビル「Port Plus」

株式会社大林組 建築設計部 担当部長 堀池隆弥 様

連載 中大規模木造建築の歴史 その2 福井地震と壁量設計

東京都市大学 名誉教授 大橋好光 様

7. その他

- (1) 正会員、特別賛助会員、特別会員の加入促進
- (2) 木質耐火部材の耐火構造大臣認定書（写）の発行
- (3) メールマガジンによる会員への情報発信
- (4) 関係機関団体との交流・連携
 - 行政機関及び関係団体との交流連携促進
 - 木材利用の啓発促進
 - その他協会の目的を達成するために必要な事業